第71回日本生化学会近畿支部例会 プログラム

開催概要

会期: 2025年5月24日(土)

会場: 和歌山県立医科大学 伏虎キャンパス (薬学部)

〒640-8156 和歌山県和歌山市七番丁 25 番 1

例会長: 井原 義人(和歌山県立医科大学 医学部)

主催: (公社) 日本生化学会 近畿支部

後援: 和歌山県立医科大学

■参加者へのご案内

1. 受付

2025 年 5 月 24 日 (土) 8:30 ~ 18:30 1 階入り口 ロビーにて行います。

2. 参加費

事前登録された方:3,000 円

※参加費は当日の8時半から現地でお支払いください。 (釣り銭の要らないようにお願いします)

大学院生・学部生・高校生/付添教師は無料

現地登録(開催当日):5,000 円 (大学院生・学部生・高校生/付添教師も5,000 円)

※会員は不課税、非会員は課税(税込)となります。 ※事前登録された方にはランチョンセミナーのお弁当を用意いたします。

3. ネームカード

ネームカードには所属および氏名をご記入の上、会場内では必ず常時着用ください。

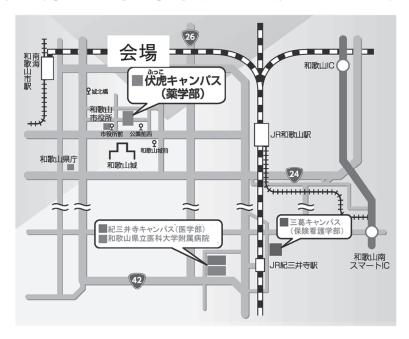
4. 抄録集

現地で冊子体の抄録集を配布します。また、WEB 上にて PDF 版の閲覧も可能です。 第71 回日本生化学会近畿支部例会 https://www.jbs-kinki71.jp/ 要 PW

5. 学会運営本部

北棟 2F グループ研究室 202

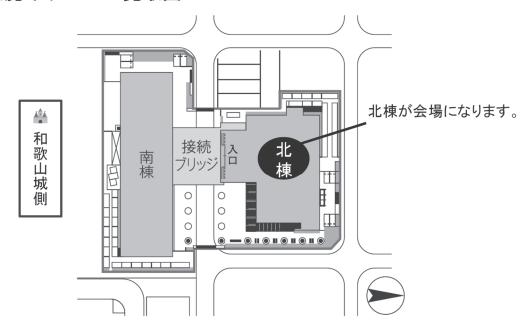
会場案内(和歌山県立医科大学・伏虎キャンパス)



伏虎キャンパスへのアクセス

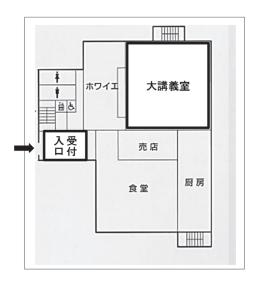
- JR・和歌山電鐵和歌山駅から和歌山バス約5分「和歌山城前」下車、徒歩約2分
- JR・和歌山電鐵和歌山駅から徒歩約30分
- ・ 南海電鉄和歌山市駅から和歌山バス約3分「公園前西」下車、徒歩約1分
- ・ 南海電鉄和歌山市駅から徒歩約12分

伏虎キャンパス・見取図



フロア案内図(和歌山県立医科大学・伏虎キャンパス 北棟)

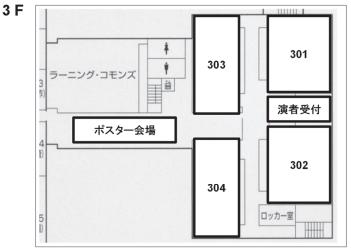
北棟 1 F



大講義室

開会式 ランチョンセミナー 近畿支部例会シンポジウム 近畿支部特別講演 表彰、閉会式

北棟



一般演題会場

- 301 口頭発表会場 A
- 302 口頭発表会場 B
- 303 口頭発表会場 C
- 304 口頭発表会場 D

演者受付

こちらで口頭発表のスライドをご提出ください。 コーヒーブレイクの飲み物もこちらでお配りします。

ポスター会場

高校生ポスター

コーヒーブレイクにもお使いください。

■発表者の方へ

第71回日本生化学会近畿支部例会では一般演題は全て口頭発表です。 発表はWindows PC 発表のみです (PC はこちらで用意します)。

1. 発表時間について

- (1) 一般演題の発表時間は7分、討論時間は2分です。
- (2) 発表時間の終了1分前に1鈴、終了時に2鈴、質疑応答終了時に3鈴が鳴ります。時間厳守にご協力お願いします。

2. 会場で使用する PC の仕様について

- (1) OS: Windows 11、HDMI でスクリーンに出力します。
- (2) ソフト: Microsoft Office PowerPoint 2019 以降

3. 発表データについて

- (1) USB フラッシュメモリーに保存し、他の PC での動作を確認のうえ、お持ちください。ファイル名は、「演題番号_発表者名」にしてください。ご講演後、お預かりいたしましたデータは破棄いたします。
- (2) 発表されるセッションの**開始30分前までにスライド受付(3F、演者受付)**に て受付を完了してください。
- (3) ウイルスチェックは必ず、行ってください。

4. 発表時の機材について

- (1) 発表時には、演台上にセットされているポインター、マウスをご使用ください。
- (2) 演台上のモニター画面は、PowerPoint を起動し、発表データを聞いた状態で待機しております。

■発言者の方へ

- (1) 座長からの指名を受けてください。マイク係がマイクをお持ちしますので、そちらをお使いください。
- (2) 発言の際は、所属・氏名を述べてください。

■ポスター発表(高校生)

1. 受付

ポスター発表者の受付は特にいたしません。発表者はポスター会場内に設置してある演題パネルに、ポスターを直接掲示してください。掲示用のひっつき虫を各パネル前にご用意しております。

2. ポスター掲示について

	貼り付け	発表・討論	撤去
5 月 24 日 (土)	8:30-9:00	発表時間を参照	15:00-18:30

- (1) ポスター発表の会場は3F 「ポスター会場」です。
- (2) 演題番号は事務局で準備し、パネルの左上に予め掲示しておきます。

3. 発表時間

(1) 発表時間は下の通り設けております。

セッション1 09:05-10:00 セッション2 10:40-11:00 セッション3 13:00-13:30 セッション4 14:25-14:55

- (2) 発表時間はセッション1 4 を設けております。全てのセッションでフリーディスカッションとします。
- (3) セッション1 は高校生と若手研究者(学部生、大学院生)によるディスカッションのためのセッションとします。研究ではコミュニケーションが非常に重要です。特に高校生同士でお互いの研究内容について議論することにより、ディスカッション力の向上を期待します。

4. ポスターの大きさについて

ポスターボードは横幅 90 センチ、高さ 193 センチになります。この大きさに収まるよう、ご準備ください。

■座長の先生方へ

第71回日本生化学会近畿支部例会では一般演題は全て口頭発表です。

- (1) 当日、参加費のお支払いの際に受付にて座長受付をお済ませください。
- (2) 担当セッション開始予定時間の 10 分前までに各講演会場内「座長席」にご着席ください。
- (3) セッション開始のアナウンスはありません。時間になりましたら「座長席」にて、セッションを開始してください。
- (4) 一般演題の発表時間は7分、討論時間は2分、演者入れ替えが1分です。発表時間の終了1分前に1鈴、終了時に2鈴、質疑応答終了時に3鈴が鳴ります。プログラムの円滑な進行のために、発表・討論の時間厳守にご協力をお願いいたします。

■機器展示について

株式会社アイスティサイエンス (本社和歌山市有本) は、分析機器および周辺機器の製造と販売を行っているメーカーです。今回、ガスクロマトグラフィーを用いたメタボロミクスなどにおける画期的な独自の前処理技術である「固相誘導体化法」と、その自動化装置の展示を行っております (1 F 大講堂前ホワイエ)。ぜひ、お立ち寄りください。

■注意事項

- (1) 会場内での写真撮影、録音、ビデオ撮影は<u>禁止</u>いたします。また、会場内での 携帯電話やスマートフォンでの会話はご遠慮ください。
- (2) 大講義室ではランチョンセミナー開催時以外は<u>飲食禁止</u>です。また、ペットボトル以外の飲料の会場への持ち込みもご遠慮ください。
- (3) 和歌山県立医科大学伏虎キャンパスの敷地内は全面禁煙であり、喫煙場所はありません。禁煙にご協力ください。また、近隣の住民の迷惑になりますので、敷地近くでの喫煙もご遠慮ください。
- (4) 北棟4階より上の階と南棟への立ち入りはご遠慮ください。

メイムテーブル

	大講義室 (1階)	ポスター会場 (3階)	A 会場 (301)	B 会場 (302)	C 会場 (303)	D 会場 (304)
08:30		08:30~ ポスター貼付け				
受付開始 (1階 北棟入口)	09:00~09:05 開会の辞 例会長 井原 義人	09:05~10:00 高校生ポスター P01~P15				
			10:00~10:40 一般演題 AAM01-04	1-04	10:00~10:40 一般演題 CAM01-04	10:00~10:40 一般演題 DAM01-04
			座長 栗原達夫(京都大) 三原久明(立命館大)	座長 乾隆(大阪公立大) 山口真範(和歌山大)	座長 大河原知水(兵庫医大) 芦田久(近畿大)	⊭長 長田茂宏(和医大) 井倉毅(京都大)
		10:40	10:40~11:00 コーヒーブレイク	高校生ポスター		
			11:00~11:50 一 投演題 AAM05-09 座長 署原養夫(京都太) 一百万四(六今經十)	11:00~11:40 一般演題 BAM05-08 座長 乾隆(大阪公立大)	11:00~11:50 一 投資國 CAM05-09 座長 大河原知水(兵庫医大)	11:00~11:50 一般漢題 DAM05-09 座長 長田茂宏(和医大) ++ 会約(七十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十
	12:00~12:45 ランチョンセミナー		一次へが(土中部人)		/ く着せ/ くエル	77.년 첫 (사 남·入 /
	12:45~13:00 生化学会会長からのメッセージ 機溝岳彦 先生(順天堂大)					
		13:00~13:30 高校生ポスター				
			13:40~14:20 一般演題 APM10-13		13:40~14:20 一般演題 CPM10-13	13:40~14:20 一般演題 DPM10-13
			度表藤原範子(兵庫医大)村井稔幸(大阪大)	⊭長 江崎正悟(和医大) 岡田斉(近畿大)	座長 田中将史(神戸薬科大) 奥平桂一郎(大阪医科薬科大)	座長 中瀬生彦(大阪公立大) 野中元裕(京都大)
		14:25	14:25~14:55 コーヒーブレイク 書	高校生ポスター		
			15:00~15:50 一 投演題 APM14-18 ^莊	15:00~15:50 一般消極 BPM13-17 ^曲	15:00~15:50 一 投消器 CPM14-18 ^市	15:00~15:50 一 般演題 DPM14-18 ^唯
			座改 藤原範子(兵庫医大) 村井稔幸(大阪大)	座设 江崎正悟(和医大) 岡田斉(近畿大)	座改 田中将史(神戸薬科大) 奥平桂一郎(大阪医科薬科大)	座攻 中瀬生彦(大阪公立大) 野中元裕(京都大)
	え 表					
	PL1:三善英知 先生 座長: 井原義人(和医大) PL2: 森田真也 先生 座長:西社和親(和医大) PL3:加藤博章 先生 座長:中津亨(和医大)					
	17:30~18:00 近畿支部特別購減 近藤稔和 先生 座長:井原義人(和医大)					
	18:00~18:30 表彰式 閉会の辞					

講演プログラム

生化学会会長からのメッセージ

大講義室(1階)

 $12:45 \sim 13:00$

日本生化学会会長からのメッセージ~セレンディピティを大切に~

日本生化学会会長:横溝 岳彦 (順天堂大学大学院医学研究科)

近畿支部例会シンポジウム

「糖質・脂質・タンパク質 — 生体分子研究の新展開」

大講義室(1階)

PL1 座長:井原 義人(和歌山県医大)

 $16:00 \sim 16:25$

肝臓がんにおける糖鎖異常の分子機構解明と診断・治療への応用

三善 英知 (大阪大学大学院医学研究科)

PL2 座長:西辻 和親(和歌山県医大)

 $16:30 \sim 16:55$

各リン脂質クラスに対する酵素蛍光定量法の開発と生命科学研究への応用

森田 真也 (滋賀医科大学)

PL3 座長:中津 亨(和歌山県医大)

 $17:00 \sim 17:25$

ATP Binding Cassette 多剤排出トランスポーターの構造薬理学

加藤 博章 (京都大学大学院薬学研究科)

近畿支部特別講演 17:30 ~ 18:00

大講義室(1階)

座長:井原 義人(和歌山県医大)

法医学研究の過去・現在・未来

近藤 稔和(和歌山県立医科大学医学部)

※演題番号に★が付いた演題は、優秀発表賞の審査対象です。

A 会場 (301)

一般演題(ロ頭発表)午前の部:10:00 ~ 10:40、11:00 ~ 11:50 AAM01 - AAM09 座長:栗原 達夫(京都大)、三原 久明(立命館大)

 $10:00 \sim 10:10$

AAM01 解糖系エネルギー代謝に着目した三次元培養膵臓がん細胞株における薬剤耐性調査

横山 智哉子 (大阪公立大学大学院工学研究科化学バイオ工学分野)

 $10:10 \sim 10:20$

★ AAM02 膵がん細胞株 PSN-1 は細胞高密度を感知してプロハプトグロビンを産生する

黒田 愛由沙(大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)

 $10:20 \sim 10:30$

★ AAM03 肝細胞のインスリンシグナル伝達系における低分子量 GTP アーゼ Rac1 の機能解析

波多野 百香 (大阪公立大学大学院理学研究科生物化学専攻)

 $10:30 \sim 10:40$

★ AAM04 バクテリアにおいて相同組換えを駆動する RecO と SSB の新奇相互作用 部位の解明

小林 一稀 (立命館大学生命科学研究科)

 $11:00 \sim 11:10$

★ AAM05 Roles of dipeptidyl peptidase 3 for chronic pressure overload-induced myocardial damage

Sun Zhiying (Division of Molecular Medical Biochemistry, Department of Biochemistry and Molecular Biology, SUMS)

 $11:10 \sim 11:20$

AAM06 元素状硫黄呼吸の鍵酵素 Se 含有マルチへムシトクロムの生物情報学的研究 井上 真男(立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構) $11:20 \sim 11:30$

★ AAM07 小胞体局在性タンパク質品質管理機構の確立

松尾 將生(神戸大学大学院農学研究科)

 $11:30 \sim 11:40$

AAM08 植物成分を分離する新規リサーチツールの開発および様々な植物成分の精密 分離分析

小林 宏資 (アクアス株式会社 研究開発部)

 $11:40 \sim 11:50$

AAM09 分子動力学計算と AlphaFold 2 を用いたヒトコラーゲンプロリル 4- ヒドロキシラーゼの触媒ドメインの立体構造予測

福島 和明(兵庫医科大学医学部化学)

※演題番号に★が付いた演題は、優秀発表賞の審査対象です。

A 会場 (301)

一般演題(ロ頭発表)午後の部:13:40 ~ 14:20、15:00 ~ 15:50 APM10 - APM18 座長:藤原 範子(兵庫医大)、村井 稔幸(大阪大)

 $13:40 \sim 13:50$

APM10 ショウジョウバエ上皮組織を用いた、組織発生における細胞脱落時のアドヘレンスジャンクションの解体機構の解析

粟井 麻里那 (京都産業大学生命科学)

 $13:50 \sim 14:00$

APM11 細胞脱落におけるタイトジャンクションの動態と上皮バリアの維持機構の解析 松田 栞苑(京都産業大学生命科学部先端生命科学)

 $14:00 \sim 14:10$

★ APM12 ディスク状ポリマーマイクロ粒子結合好中球による脳腫瘍治療 中村 晴彦(和歌山県立医科大学薬学部薬剤学研究室)

 $14:10 \sim 14:20$

★ APM13 接着分子 ALCAM のシェディングによる細胞遊走制御機構 梅田 佳歩(立命館大学大学院生命科学研究科)

 $15:00 \sim 15:10$

★ APM14 繊毛病関連タンパク質 Katnip の機能的役割 綾野 柚里(大阪大学蛋白質研究所分子発生学)

 $15:10 \sim 15:20$

★ APM15 核様体ダイナミクスに着目した新規ミトコンドリア機能調節機構の解析 紺野 創太(大阪大学大学院理学研究科生物科学専攻・細胞生命科学研究室)

 $15:20 \sim 15:30$

★ APM16 アミノ酸飢餓が誘導するがん細胞老化メカニズムの解明 三田 萌乃香 (同志社大学大学院生命医科学研究科)

 $15:30 \sim 15:40$

APM17 プログラニュリンによるリソソームストレス応答の制御 牧野 舞(奈良県立医科大学医学部生化学) $15:40 \sim 15:50$

APM18 ゴルジ体の機能維持に必須のリン脂質 PI4P の量的制御を行うゴルジ体ストレス応答の活性化機構

佐々木 桂奈江 (兵庫県立大学大学院理学研究科)

※演題番号に★が付いた演題は、優秀発表賞の審査対象です。

B 会場(302)

一般演題(ロ頭発表)午前の部:10:00 ~ 10:40、11:00 ~ 11:40 BAM01 - BAM08 座長:乾隆(大阪公立大)、山口真範(和歌山大)

 $10:00 \sim 10:10$

★ BAM01 原核生物由来の祖先型陽イオンチャネル群の新規同定とイオン選択性の 起源の解析

真栄田 有紀(和歌山県立医科大学医学部薬理学講座)

 $10:10 \sim 10:20$

★ BAM02 Nose-to-Brain 薬物送達に向けた生体適合性イオン液体の作製と性質評価 井原 陸翔 (和歌山県立医科大学薬学部薬剤学研究室)

 $10:20 \sim 10:30$

★ BAM03 大腸菌により大量発現・精製された L-OPA1 を用いた試験管内ミトコンドリア内膜融合反応系による化合物スクリーニング 前田 悠太 (大阪大学理学研究科生物科学専攻)

 $10:30 \sim 10:40$

★ BAM04 腫瘍血管内皮マーカー Annexin A1 を標的分子とした鏡像 VHH 抗体の 配列探索

高木 健大朗(京都大学大学院医学研究科人間健康科学専攻分子生命基礎医療科学分野)

 $11:00 \sim 11:10$

BAM05 人工分子進化で得たプロテアソーム結合ペプチドの付加による基質タンパク 質分解促進

森 啓樹(長浜バイオ大学大学院バイオサイエンス研究科)

 $11:10 \sim 11:20$

★ BAM06 IgG を含むコアセルベートによるサイトゾル送達と物性の相関 清川 めぐみ (京大化研)

 $11:20 \sim 11:30$

★ BAM07 DAPk とプロセシング耐性 UNC5B との相互作用の解析 永原 要(立命館大学 大学院 生命科学研究科) $11:30 \sim 11:40$

BAM08 グアニン四重鎖 (G4) 選択的なペプチドリガンドの開発 工藤 南加 (京都大学化学研究所)

※演題番号に★が付いた演題は、優秀発表賞の審査対象です。

B 会場 (302)

一般演題(口頭発表)午後の部:13:40 ~ 14:20、15:00 ~ 15:50 BPM09 - BPM17

座長: 江帾 正悟(和歌山県医大)、岡田 斉(近畿大)

 $13:40 \sim 13:50$

★ BPM09 Enterococcus faecalis をマウスに経口投与すると慢性膵炎を引き起こす 石田 祐大(大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻生態病態情報科学講座分子生化学)

 $13:50 \sim 14:00$

★ BPM10 阻害機能を有する鏡像 VHH 抗体の取得と免疫原性評価 前田 佳夕(京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻分子生命基礎医療科学分野)

 $14:00 \sim 14:10$

★ BPM11 マクロファージはマウス生体内の C- マンノシル化トリプトファン産生に 寄与する

柳原 玄輝 (和歌山県立医科大学医学部 4 年)

 $14:10 \sim 14:20$

BPM12 S100A8、S100A9 による I 型インターフェロン関連タンパク質の発現制御 香山 賢一 (姫路獨協大学薬学部生化学研究室)

 $15:00 \sim 15:10$

★ BPM13 転写因子 Nrf3 による MHC-I 分解を介したがん免疫抑制の検証 石橋 彩夏 (同志社大学大学院生命医科学研究科)

 $15:10 \sim 15:20$

BPM14 海洋性 Brevibacterium 由来ジケトピペラジンの同定と生物活性評価 今岡 宙(長浜バイオ大学大学院バイオサイエンス研究科)

 $15:20 \sim 15:30$

★ BPM15 MRL/lpr マウスにおけるエピトープ特異的な抗体除去法の開発 藤井 茉尋(京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻分子生命基礎医療科学分野)

 $15:30 \sim 15:40$

★ BPM16 慢性膵炎患者血中で増加する Mac-2 bp は E. faecalis CPS による炎症反応を抑制する

上村 理紗(大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻生体病態情報科学講座分子生化学)

 $15:40 \sim 15:50$

BPM17 ブレオマイシン誘導肺線維症における骨格筋萎縮機構の解析 小池 敦資 (大阪医科薬科大学薬学部病態生化学)

※演題番号に★が付いた演題は、優秀発表賞の審査対象です。

C 会場 (303)

一般演題(口頭発表)午前の部:10:00 ~ 10:40、11:00 ~ 11:50 CAM01 - CAM09

座長:大河原 知水 (兵庫医大)、芦田 久 (近畿大)

 $10:00 \sim 10:10$

CAM01 魚類由来細胞外小胞の特性解析

山下 琢矢 (和歌山県立医科大学薬学部病態解析学)

 $10:10 \sim 10:20$

★ CAM02 神経膠芽腫細胞における細胞外シスチン濃度に依存したフェロトーシス の制御

御園 うな (大阪公立大学理学研究科生物化学専攻)

 $10:20 \sim 10:30$

★ CAM03 核小体タンパク質に着目した抗がん剤が誘導する核小体ストレスの調査 川口 晃穂 (大阪公立大学大学院工学研究科化学バイオ工学分野)

 $10:30 \sim 10:40$

CAM04 二重鎖 DNA 導入表皮老化細胞モデルの作成

相生 章博(セプテム総研基盤研究室)

 $11:00 \sim 11:10$

★ CAM05 神経膠芽腫細胞における Hippo 経路構成因子 LATS1 によるジスルフィドトーシスの制御

北川 裕人 (大阪公立大学理学研究科生物化学専攻)

 $11:10 \sim 11:20$

★ CAM06 三次元培養乳がん細胞株における老化因子の発現解析 田之上 利輝(大阪公立大学大学院工学研究科化学バイオ工学分野)

 $11:20 \sim 11:30$

★ CAM07 組織発生過程における、オートファジーを介した細胞間の競合的作用の 解析

豊岡 桜 (京都産業大学生命科学部)

 $11:30 \sim 11:40$

★ CAM08 コアセルベートによる mRNA の細胞内送達法の開発 吉川 あゆみ (京都大学化学研究所生体機能設計化学)

 $11:40 \sim 11:50$

CAM09 銅イオンに曝露された微細緑藻: Chlamydomonas reinhardtii が示す 防御・耐性・回復応答の機序解析

堤 崚太郎 (和歌山県立医科大学薬学部病態解析学研究室)

※演題番号に★が付いた演題は、優秀発表賞の審査対象です。

C 会場 (303)

一般演題(ロ頭発表)午後の部:13:40~14:20、15:00~15:50 CPM10 - CPM18 座長:田中 将史(神戸薬科大)、奥平 桂一郎(大阪医科薬科大)

 $13:40 \sim 13:50$

★ CPM10 ヒト由来リポカリン型プロスタグランジン D 合成酵素の分子サイズ増大 による腫瘍標的ナノキャリアの開発

西出 圭佑(大阪公立大学 大学院農学研究科)

 $13.50 \sim 14.00$

★ CPM11 急性膵炎の炎症制御における造血器型プロスタグランジン D 合成酵素の機能解析

細見 健太 (大阪医科薬科大学大学院薬学研究科病態生化学)

 $14:00 \sim 14:10$

★ CPM12 白色脂肪細胞でのインスリンシグナル伝達系の破綻による肝臓内脂肪蓄 積機構の解析

池田 詞葉 (大阪公立大学大学院理学研究科生物化学専攻)

 $14:10 \sim 14:20$

★ CPM13 ショウジョウバエ個体に含まれるグリセロリン脂質の網羅的解析 山川 隼平(京都工芸繊維大学機能物質化学専攻)

 $15:00 \sim 15:10$

★ CPM14 Drosophila melanogaster を用いた吸入麻酔薬の作用機序解析 矢野 和也 (京都工芸繊維大学大学院機能物質化学)

 $15:10 \sim 15:20$

★ CPM15 酢酸菌ホスファチジルコリンの生理機能解明に向けた化学プローブの合成 萩原 崇光 (立命館大院生命科学)

 $15:20 \sim 15:30$

CPM16 大腸菌 Escherichia coli におけるリン脂質合成を介したべん毛運動の制御機構 小川 拓哉 (京都大学化学研究所)

 $15:30 \sim 15:40$

CPM17 大腸菌における糖キャリアリピド供給に関わるウンデカプレニル二リン酸脱リン酸化反応の制御に関する解析

實川 智貴 (東邦大学理学部生物分子)

 $15:40 \sim 15:50$

CPM18 がん悪性化機構における細胞膜リン脂質分解酵素 PNPLA6 の関与 高宮 里奈(兵庫医科大学医学部生化学講座)

※演題番号に★が付いた演題は、優秀発表賞の審査対象です。

D 会場 (304)

一般演題(ロ頭発表)午前の部:10:00 ~ 10:40、11:00 ~ 11:50 DAM01 - DAM09 座長:長田 茂宏(和歌山県医大)、井倉 毅(京都大)

 $10:00 \sim 10:10$

DAM01 マウス甲状腺良性腫瘍細胞における NKX2-1 による分化マーカーの再誘導 白井 陽太郎 (和歌山県立医科大学医学部病理学)

 $10:10 \sim 10:20$

DAM02 ミコフェノール酸モフェチルによる膠芽腫細胞の増殖抑制作用と投与条件 の検討

小山 祐佳(和歌山県立医科大学医学部病理学)

 $10:20 \sim 10:30$

★ DAM03 BMP/LRIG1/EGFR-axis に着目した大腸癌新規治療薬剤の探索 松若 莉央 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)

 $10:30 \sim 10:40$

★ DAM04 転写抑制因子 Id2 は Notch-Mint 経路への作用を通じて 網膜ミュラーグ リア細胞の細胞運命選択を誘導する

藤枝 嘉月 (大阪大学理学部生物科学)

 $11:00 \sim 11:10$

★ DAM05 白色脂肪細胞でのインスリン応答性脂肪酸取込みにおける Rac1 の活性 制御

阿部 佑紀 (大阪公立大学理学研究科生物化学専攻)

 $11:10 \sim 11:20$

★ DAM06 DNA 損傷による EphA2 の発現上昇と細胞分裂回避機構 中村 歩加 (京都薬科大学生化学分野)

 $11:20 \sim 11:30$

★ DAM07 糖尿病性腎臓病モデルマウスに対する静電圧処置が酸化ストレスを低減する -Formyl peptide receptor 2 によるポドサイトの細胞死の抑制 -

金崎 文香 (滋賀医科大学 分子病態生化学)

 $11:30 \sim 11:40$

DAM08 トリプルネガティブ乳癌細胞における G タンパク質共役エストロゲン受容 体の機能解析

中辻 匡俊(大阪医科薬科大学 薬学部 病態生化学)

 $11:40 \sim 11:50$

DAM09 肝臓における部分的リプログラミングは再生能を亢進させる 菱田 友昭 (和歌山県立医科大学薬学部生物化学)

※演題番号に★が付いた演題は、優秀発表賞の審査対象です。

D 会場 (304)

一般演題(口頭発表)午後の部:13:40 ~ 14:20、15:00 ~ 15:50 DPM10 - DPM18

座長:中瀬 生彦(大阪公立大)、野中 元裕(京都大)

 $13:40 \sim 13:50$

★ DPM10 プロハプトグロビンはがん微小環境のマクロファージに対し腫瘍促進的 に作用する

菱井 朋香 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)

 $13.50 \sim 14.00$

★ DPM11 肝化学発がん腫瘍マーカー胎盤型グルタチオン S- 転移酵素の発現制御領域を用いた化学物質評価系細胞株の樹立

辻 紗文華(和歌山県立医科大学薬学部生物化学)

 $14:00 \sim 14:10$

★ DPM12 エーラス・ダンロス症候群原因遺伝子 Tnxb 欠損マウスにおける疼痛に伴って発現変動する細胞外マトリックス構築制御遺伝子の発現解析 西村 祐一(大阪工業大学大学院工学研究科 化学・環境・生命工学専攻)

 $14:10 \sim 14:20$

DPM13 肝細胞老化と脂肪滴蓄積が血清アミロイド A4 発現に及ぼす影響 寳田 徹 (神戸薬科大学 機能性分子化学研究室)

 $15:00 \sim 15:10$

★ DPM14 双子血清を用いた新規ガラクトース欠損 IgG 定量法の有用性に関する検討 祝迫 真樹 (大阪大学大学院医学系研究科生体病態情報科学講座分子生化学)

 $15:10 \sim 15:20$

★ DPM15 UNC5B のシェディングはアポトーシスを誘導しうるか 田熊 美央 (立命館大学生命科学研究科)

 $15:20 \sim 15:30$

★ DPM16 抗体のサイトゾル送達による TDP-43 の液—液相分離の制御 山崎 太輔 (京都大学化学研究所) $15:30 \sim 15:40$

DPM17 FAM20A 欠損により生じる異所性石灰化と歯肉過形成 小池 敏靖 (神戸薬科大学薬学部生化学)

 $15:40 \sim 15:50$

DPM18 テトラスパニン CD151 の N 型糖鎖修飾は乳癌細胞の浸潤能を抑制する 大川 祐樹 (大阪国際がんセンター糖鎖オンコロジー部)

- <u>高校生ポスター発表</u> (ポスター会場 (3 階)) 09:05 ~ 10:00、10:40 ~ 11:00、 13:00 ~ 13:30、14:25 ~ 14:55
- P01 SDS-PAGE を利用したアレルゲン分解およびアカムシの遺伝子発現の可視化 西田 果歩 (大阪府立天王寺高等学校)
- P02 パイナップルの酵素による小麦のタンパク質(グルテニン・グリアジン)の変化 田中 映那 (大阪府立天王寺高等学校)
- P03 薄層クロマトグラフィーを利用した身近な植物の光合成色素の分離 中村 有里(和歌山信愛高等学校)
- P04 イナワラのダイレクトアルコール発酵によるバイオエタノール生産技術の開発 桑田 瑞穂 (大阪府立園芸高等学校バイオ研究部)
- P05 化学再生繊維・銅アンモニアレーヨン(キュプラ)分解条件の探索 徳岡 羽妙(大阪府立園芸高等学校バイオ研究部)
- P06 クズの花・葉酵母の単離と天然酵母パン作成 井 怜子(奈良県立青翔中学校・高等学校)
- P07 香りを持つクロモジ類の分類学的研究 岡野 柚花 (兵庫県立小野高等学校科学探究科)
- P08 葉緑体全ゲノム分析によるミヤマスミレ節の分類再検討 山本 純也(兵庫県立小野高等学校生物部)
- P09 ナギのアレロパシーで雑草退治! ~ナギの乾燥温度によるアレロパシー効果の違いの解明~

植田 沙弥加 (奈良県立青翔高等学校·青翔中学校)

P10 蜘蛛の糸の抗菌性

勝川 喜琉(奈良県立青翔高等学校・青翔中学校)

- P11 最適な睡眠時間とそれに与える DAT1 遺伝子の SNP (rs464049) の変異の影響 秋田 佳祐 (大阪府立天王寺高等学校)
- P12 1万円以下で作製可能な定電位制御 電流測定装置を作る! 吉岡 英究 (京都市立京都工学院高等学校)

- P13 酵母型微生物燃料電池における糖代謝と短絡電流地の関係性の確認 馬谷 音々(京都市立京都工学院高等学校)
- P14 カエデの種子を応用した風力発電の風車の開発 三島 有央(和歌山県立向陽高等学校)
- P15 身近な材料を用いてミドリムシを純粋培養する方法について 藤原 悠気 (智辯学園和歌山高等学校)

第71回 日本生化学会 近畿支部例会

例会長: 井原 義人 和歌山県立医科大学 医学部 生化学 教授

実行委員(五十音順):

池崎 みどり 和歌山県立医科大学 医学部 生化学 助教 井内 陽子 和歌山県立医科大学 医学部 生化学 助教 江帾 正悟 和歌山県立医科大学 医学部 病理学 教授 長田 茂宏 和歌山県立医科大学 薬学部 生物化学 教授 茂里 康 和歌山県立医科大学 医学部 化学 教授 堤 崚太郎 和歌山県立医科大学 薬学部 病態解析学 助教 中津 亨 和歌山県立医科大学 薬学部 薬品物理化学 教授 西辻 和親 和歌山県立医科大学 医学部 生化学 准教授 森田 強 和歌山県立医科大学 医学部 生物学 准教授

例会事務局

〒641-8509 和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学 医学部 生化学教室内

TEL/FAX: 073-441-0628

Email: biochem@wakayama-med.ac.jp HP アドレス: https://www.jbs-kinki71.jp/